

開 会 午前10時00分

○議長（小松則明君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は12名であります。定足数に達しておりますので、令和3年第2回大槌町議会臨時会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

---

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小松則明君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、議長において指名いたします。

8番、阿部俊作君及び9番、東梅康悦君を指名いたします。

---

日程第2 会期の決定

○議長（小松則明君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小松則明君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

日程第3 報告第15号 工事請負変更契約締結の専決処分の報告について

日程第4 議案第47号 令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについて

○議長（小松則明君） 日程第3、報告第15号工事請負変更契約締結の専決処分の報告についてから、日程第4、議案第47号令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについてまで、2件を一括議題といたします。

ただいま議題に供されました議案について、当局からの提案理由の説明を求めます。総務課長。

○参事兼総務課長（藤原 淳君） 令和3年第2回大槌町議会臨時会における報告1件、議案1件につきまして、一括して提案理由を申し上げます。

報告第15号工事請負変更契約締結の専決処分の報告については、浪板幹線道路整備工

事（第2工区）工事の変更契約に関し、専決処分をしたことから、報告するものであります。

議案第47号令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについては、新型コロナウイルスワクチン接種事業に伴う増額補正であり、歳入歳出予算に1,326万9,000円を増額し、歳入歳出予算総額を95億720万5,000円とするものであります。

以上、一括して提案理由を申し上げました。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○

日程第3 報告第15号 工事請負変更契約締結の専決処分の報告について

○議長（小松則明君） 日程第3、報告第15号工事請負変更契約締結の専決処分の報告についてを議題といたします。

提案理由の説明は終了しておりますので、直ちに内容説明を求めます。地域整備課長。

○技監兼地域整備課長（那須 智君） それでは、1枚めくっていただいて、専決処分書をお開きください。

1、契約の目的。浪板幹線道路整備工事（第2工区）工事。

2、契約の相手方。岩手県釜石市甲子町第5地割62番地1。株式会社カネナカ。代表取締役、郷内 裕です。

今回報告する内容は、契約金額の変更でございます。変更前の契約金額2億6,730万円を328万200円増額して、2億7,058万200円に変更するものであります。

次のページの資料を御覧ください。専決処分年月日は、令和3年6月28日です。

変更理由は、各工種の数量精査に伴う金額増変更です。

箇所図を添付しております。

以上、御報告申し上げます。

○議長（小松則明君） 質疑に入ります。（「なし」の声あり）質疑を終結いたします。

以上で報告第15号を終わります。

○

日程第4 議案第47号 令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについて

○議長（小松則明君） 日程第4、議案第47号令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについてを議題といたします。

提案理由の説明が終了しておりますので、直ちに内容説明を求めます。企画財政課長。

○企画財政課長（太田和浩君） 議案第47号令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについて御説明申し上げます。

1 ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正、歳入。

14款国庫支出金 2項国庫補助金、補正額1,326万9,000円の増は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の増であります。

2 ページをお願いいたします。

歳出。

4款衛生費 1項保健衛生費、補正額1,326万9,000円の増は、7月末までに希望する高齢者へのワクチン接種を完了させるために必要となる経費の増であります。

以上、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,326万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ95億720万5,000円とするものです。

以上、御審議よろしくをお願いいたします。

○議長（小松則明君） 質疑に入ります。

5 ページをお開きください。

歳入14款国庫支出金 2項国庫補助金。

澤山美恵子君。

○5番（澤山美恵子君） 今、65歳以上のワクチン接種をしているわけですがけれども、ワクチン接種のことについてお聞きしますけれども、例えば行ける人の接種は可能だと思いますけれども、在宅療養とかになっている人たちはどうなっているのかと、それから、当日キャンセルが発生した場合、どういう対処をしているのか。それから、キャンセルした方が次に接種は可能なのかどうか、それをお聞きします。

○議長（小松則明君） 澤山議員、2つまでということで、2回目の質問で3回目のやつを聞いてください。

まず、健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

在宅の方の接種につきましては、かかりつけ医の先生方が個別接種という扱いで、直接お宅のほうに訪問して接種をしていくような形で今準備を進めているところです。

あと、当日のキャンセルの分に関しましては、極力、介護職員の方のリストを事前に

頂いております、キャンセルの電話をいただいて時間的猶予がある場合にはそちらの施設のほうに連絡をして、できるだけ優先的に接種をしておりますし、どうしても緊急的に連絡もなくて終了時間間際でキャンセルが判明したとなった場合には、役場1階窓口の職員等に接種をするような形でワクチンが無駄にしないような形の対処を取らせていただいております。

○議長（小松則明君） 澤山議員、最後のやつ、もう一度。キャンセルをした人が……。澤山美恵子君。

○5番（澤山美恵子君） それでは、キャンセルをした人の日程について。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

1回目は、大槌町におきましては確実に2回まで接種をするということでございますので、例えば1回目の接種の期間中にキャンセルが出た場合は、極力、その1回目の期間の中で別日を設けさせていただいて接種をしていただく形になります。どうしてもそこが無理であれば次の順手になりますので、例えば75歳以上の方が体調不良でどうしてもその期間中無理だというのであれば、65歳以上の打っている期間に入っていただきますし、それでも体調が優れないというのであれば、それ以降の64歳以下のほうの日程でという形で、順次ずれていく形になります。

○議長（小松則明君） 6ページ、歳出4款衛生費1項保健衛生費。菊池忠彦君。

○1番（菊池忠彦君） ワクチン接種のことで伺いたいと思いますが、まず、先日の議会全員協議会において、サンマ漁が8月中旬に始まることを受けて、65歳以下の乗組員の方々の前倒しの接種は可能なのかという質問をさせていただきました。この対応として優先枠を設けていただき、来週にでも1回目の接種を行うという迅速な対応をいただいたということで、高く評価するとともに、深く感謝するところでございます。これにより、8月10日過ぎの出港まで2回目の接種が完了するというので、数名の乗組員の方々が町に対して感謝の言葉を口にしていたということをこの場をお借りして御報告申し上げます。

それで、サンマ漁が始まることに関して、サンマ船を有する一部漁業会社などでも職域接種を行うというところがあると伺っております。当町においての企業、団体の職域接種の現状はどのようになっているのか、伺います。

それともう一点、今月1日の県の発表で、中小企業や業界団体向けの職域接種を後押

しするため、県が既に実施している集団接種の会場や医療スタッフを活用して支援していくという検討を始めたと同っております。現在、県内26の企業や団体が職域接種を申請していて、現時点で4つの企業と団体が国から承認を受けているということでございます。これ、当町においては、この企業、団体に当てはまるというところはあるんでしょうか。この2点、伺います。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

まず、サンマ漁の船に乗られる方につきましては、実際は船主さんのほうでも接種の準備をしていたというお話もあったんですが、やはり漁に出る前の段階で2回目の接種をできるだけ終えたいということで申込みされた方もいらっしゃいました。まず、こういった形で、極力、感染拡大を抑えることができたというところは一つよかったんじゃないかなというところであります。

現在、大槌町におきます職域の状況につきましては、町内商工会さんのほうにちょっと配布等をお願いいたしまして、商工会会員あるいは非会員も含めまして430社に関して、住民個々、要は従業員が個々で接種をするのか、あるいは会社である程度一くくりにして接種をするのかというところをお伺いしたところ、現時点で125社で延べ1,337人の方の集団での接種の希望があったということで、これをまず7月12日の週の部分に入れ込みたいなというところで今調整を進めているところであります。それ以外の部分に関しましては、個々でありますとか、その後、団体でというところになった場合は8月17日以降の個別の接種のところに対応いただければなと思います。

あと県のほうの職域というところの名称でいきますと、従業員数が延べで1,000人を超えるところが対象になるというところで、我々はそこで対象とするところは、全国規模での対象者数はちょっと把握していないのであれなんですけど、町内で2社が町内のお医者さんが産業医であるということで、会社のほうに来て接種をしていただきたいという依頼があって、それはたしか個別接種の扱いで職場に訪問して接種をするというのが報告としていただいております。

以上です。

○議長（小松則明君） 菊池忠彦君。

○1番（菊池忠彦君） 詳しくありがとうございます。125社1,337人接種希望ということで、7月12日の週からということでございます。

それで、県のほうではこの職域接種の支援のほか、診療所や病院で行っている個別接種の経費支援なども合わせて総額29億5,400万円の補正予算案を現在開会中の県議会6月定例会、まさに今日6日に提案すると伺っております。この補正予算が承認された場合、これを受けて当町では今後ワクチン接種、この職域接種を含めてどのように展開していられるのか、伺いたいと思います。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

先月に大槌町では医療機関と行政のメンバーによりますワクチン接種実行委員会というのを立ち上げて、大槌町内の接種の在り方に対して、今まで、これまでの話し合いをしてきたところであります。今後展開されます各病院での個別接種においても、密を避ける形の体制を取るということを大前提に、要は感染、うつさない対応を徹底的にしていこうということになりますと、やはりスタッフの数よりも施設のキャパの問題が非常に大きいということで、極力その中で一般の外来の患者さん、そしてまた経過観察等、待合等で密を避けるような空間の確保というのを考えていく中で、今までの議論の中ではスタッフが不足するというお話は実際はいただいておりません。今後、加速的な接種を国も求めているわけではありますが、現場のほうでスタッフ等人材の不足が問題という形になるようであれば、行政といたしましても支援をしていきたいと考えております。

○議長（小松則明君） 菊池忠彦君。

○1番（菊池忠彦君） 当町においてはまだ大きい混乱もないということで、まずはやれやれというところなんですけれども、この職域接種などに関しても、国では新規の申請の受付を休止していると。もちろんワクチンの供給が追いつかない等々の問題があると伺っております。再開しない場合は、県が独自に支援することも検討しているということなので、今後、町でもしっかりと注視していきながら対応をお願いしたいと思います。以上です。

○議長（小松則明君） 白澤良一君。

○2番（白澤良一君） 3点ほど、御質問させていただきます。

日々、4月以降、コロナ接種の対応に本当に努力されていることに敬意を表します。

そこで、年代別に接種しているということなんですけど、現段階で町民の総人口に対する接種率、何%ぐらい接種されたのか、お尋ねしたいと思います。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

7月3日時点での接種率であります。今65歳以上の1回目を進めておりますのであれですが、例えば高齢者の65歳以上、第1回目の接種に関しましては、接種者数が3,365人で接種率が74.4%になります。ちなみに、75歳以上に絞りますと、2,136人で88.45%になります。大槌町全体でいきますと、3,663人で接種率が34.87%になります。

○議長（小松則明君） 白澤良一君。

○2番（白澤良一君） ありがとうございます。早く100%になるように我々も期待しているところですので、よろしくをお願いします。

それから、4月22日から接種が始まって、今まで経過しているわけですが、これからどんどん順次接種年齢が下がっていくわけですが、今まで対応した中で、例えば副反応等で行政がその方に対応したというケースがあるのでしょうか。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

行政、我々が見る範囲というのは、大槌町においては2か所の集団接種の会場でありますので、その中での経過観察の時間内というところではありますが、その中でアナフィラキシーショック等のような反応が出た実績はございません。ただ、その接種が影響されるであろうと思われるところでいえば、若干の発熱でありますとか倦怠感というのは事後にあったというのは、声としては聞いてございます。

○議長（小松則明君） 白澤良一君。

○2番（白澤良一君） ありがとうございます。やっぱり健康に携わることですので、ぜひきめ細かい対応をしていただければありがたいと思っています。

それから、6月の全員協議会で、65歳以下12歳以上の方法については、基礎疾患を有する者とネット環境のない方についてはコールセンターで対応するという御説明を受けました。先日、ちょっと私も、午後5時過ぎに大槌町新型コロナワクチンコールセンターに電話したけど誰も対応できなかったという町民の方の声をいただいています。ぜひ、全員がワクチン接種できるまで、17時以降もコールセンターの受付を対応可能にしていただければありがたいですが、御答弁をお願いします。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

実はコールセンターに関しましては、ただ電話を受けるだけが業務では実際はござい

ませんでして、例えば接種券の再発行でありますとか日程の調整、あと今後のもろもろの調整もございますので、実はこの時間を設定していただいたのは事前準備と1日に受けた業務の残務処理というところをその後に含めての時間設定でございました。ですので、対応につきましては、今まで3回線だったものをまず5回線にして、話し中でつながらないというところは極力回避はしたいなと考えてございますが、この対応時間に関しましてはその後の内務処理というところを勘案して御理解いただいて、今までどおりの9時から5時ということをお願いをしたいなと思います。

○議長（小松則明君） 澤山美恵子君。

○5番（澤山美恵子君） 例えば長期出張でこの町内から出ている方は、必ず大槌に戻ってきて接種をしなければならないのか、それとも各市町村にそういった方々の優遇措置というのはあるのでしょうか。

○議長（小松則明君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（小笠原純一君） お答えいたします。

例えば単身赴任でありますとか長期出張、例えば外船等で町外にしばらく船に乗ってお仕事される方もございますので、そういった方につきましては市町村外接種ということで接種することが可能です。例えば岩手県の集団接種もそうなんですけれども、接種券が届きましたら、そちらのほうに予約していただいて打っていただくということは可能です。

○議長（小松則明君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。（「なし」の声あり）討論を終結いたします。

これより議案第47号令和3年度大槌町一般会計補正予算（第3号）を定めることについてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（小松則明君） 起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○

○議長（小松則明君） 議長から申し上げます。

日本各地で雨による災害が発生しております。梅雨の季節にかかわらず、当局、議員も気を引き締めていただきたいと思いますと思っております。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。会議を閉じます。

令和3年第2回大槌町議会臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでございました。

閉 会 午前10時23分

上記令和3年第2回臨時会会議の次第は、書記の記載したものであるが、その内容の正確であることを証するため、ここに署名する。

議 長

議 員

議 員